

2025
年度

利用の手引き



和歌山市立青少年国際交流センター

International Exchange Youth Center

〒640-0103 和歌山県和歌山市加太1907-2

TEL :073-459-2107 / FAX:073-459-2108

MAIL:info@kadacenter.jp

空き状況・ご利用案内はこちらから
<http://www.kadacenter.jp>



目 次

はじめに	2
利用案内1	
1-1 施設利用のルール	3
1-2 料金表	5
1-3 使用料の減免	6
1-4 駐車場・車の利用について	6
利用案内2	
2-1 食堂・食事について	7
2-2 食物アレルギー対応について	8
2-3 浴室の使用について	9
2-4 冷蔵庫の使用について	9
2-5 寝具の取り扱いについて	10
2-6 持ち物について	11
施設案内	
3-1 管理棟案内	12
3-2 宿泊棟案内	13
3-3 野外炊飯場案内	14
3-4 キャンプサイト案内	15
MAP	
4-1 館内MAP(管理棟)	16
4-2 館内MAP(宿泊棟)	17
4-3 野外MAP	18
安全管理について	
5-1 避難経路(管理棟)	19
5-2 避難経路(宿泊棟)	20
5-3 避難場所	20
5-4 緊急時	21
5-5 医療機関	21

はじめに

和歌山市立青少年国際交流センターは、瀬戸内海国立公園の東に位置し、紀淡海峡から太平洋を望む丘陵地にあります。そのため、渡り鳥や渡り蝶の観察もできます。

また、雑木の森が広がっているため、暖かい地方で生息する生き物をはじめ、たくさんの種類の鳥や昆虫、植物に触れることができます。



敷地面積約188,731m²

弊所がある加太の町は、奈良・京都に都があった頃より『南海道』として多くの役人等の往来があり、万葉歌人にも詠まれています。現在にも続く修験者の修行の場でもあり、古刹・名跡も多く伝統ある祭りは現在まで伝承されています。 加太の町を散策すると、タイムスリップしたような感覚を楽しむことができます。

弊所敷地は、江戸時代末から昭和時代の太平洋戦争終わりまで、外国船の侵入に備えて大砲が据えられた陸軍基地でした。その跡地として、火薬庫や弾薬庫、台座跡や観測所跡など、今でも見ることができます。戦争の悲惨さや平和の大切さを学ぶきっかけとなります。

アニメブームも相まって『聖地』として、加太の町や友ヶ島に遠路お越しいただくこともあります。ゲームやバーチャル映像に触れることが多い昨今、弊所では、自然豊かな森の中での活動を楽しむことができます。また、弊所を拠点に、海水浴や磯遊び、波止釣りや船釣り体験など、魅力あふれた体験も可能です。

南海電鉄加太駅から徒歩30分、生涯学習の一環としてぜひご利用ください。

1-1. 施設利用のルール

ご利用の皆さまへ

～ 担当者(引率者)はご利用前に皆さまへの周知を必ず行ってください～

1. 安全面について

- ・ あらかじめ避難経路と非常口の確認をしてください。
- ・ 緊急時は職員の指示に従ってください。
- ・ 緊急時の連絡先
【電話番号】代 表：073-459-2107
【館内内線】事務所：100 宿直室：116（夜間）
- ・ 貴重品の管理は各自・各団体の責任で行ってください。
- ・ 当センターは自然豊かな場所にあります。危険な生き物には十分注意をしてください。
※マムシ スズメバチ ムカデ いのしし 毛虫 ハゼの木(かぶれるので触らない)など

2. ご案内

- ・ 緊急時以外 22:00以降 外出はできません。
- ・ 館内使用時は各自で持参した「上履き(室内履き)」が必要です。
- ・ 館内で飲食できる場所は食堂のみです。 ※水分補給は除く
- ・ 使用した場所は必ず清掃し、元の状態に戻してください。

3. ご利用時間について

入 所	9:00以降	< 開門時間 9:00 >
入 室	13:00以降	(宿泊棟泊の場合のみ)
活動終了	21:00	(全使用者)
消 灯	22:00	(全使用者)
退 室	9:00まで	(宿泊棟泊の場合のみ)
退 所	(宿泊の場合) 15:00まで (日帰りの場合) 21:00まで	< 片付けの時間を含む >

4. お支払いについて

- ・ 原則 入所時に現金でお支払いください。
※天候等により活動内容が未確定の場合は、確定後 退所時までにお支払いください。
- ・ 精算受付 9:00～17:00
- ・ 請求明細書・領収証は1団体につき1枚、申込み団体名で発行します。

5. キャンセル規定

- ・ ご利用1週間前を過ぎてキャンセルされた場合は、キャンセル料が発生します。

6. 宿泊部屋について

- ・就寝時は、シーツ類一式を必ず使用してください。
- ・寝具を汚した場合、クリーニング代として実費をいただきます。
- ・「2-5. 寝具の取り扱いについて」(P.10) を必ずお読みください。

7. 食堂について

【開始時間】 朝食 7:00~8:00 昼食 11:30~12:30 夕食 17:00~19:00

- ・食事の時間以外は、食堂に入ることはできません。
- ・衛生管理上、食事以外で使用することはできません。
- ・夜食等で場所使用を希望する場合は、事前にお申し出ください。
- ・「2-1. 食堂・食事について」(P.7) を必ずお読みください。

8. 浴室について

- ・【基本入浴時間】 18:00~21:00
- ・「2-3. 浴室の使用について」(P.9) を必ずお読みください。

9. 救護室について

- ・使用開始・終了時は必ずセンタースタッフにお知らせください。
- ・室内にある「健康チェック表」に症状等を記入し、事務所に提出してください。
- ・衛生管理上、救護以外の目的で使用することはできません。

10. 野外炊飯場について

- ・「3-3. 野外炊飯場案内」(P.14)を必ずお読みください。

11. キャンプサイトについて

- ・「3-4. キャンプサイト案内」(P.15)を必ずお読みください。

12. ごみの処理について

- ・持ち込みで出たごみはお持ち帰りください。
- ・当センターでのごみの処理は有料です。
一般ごみ(生ごみ・紙くず等) カン ビン ペットボトル ダンボール
※資源ごみは分別してください。
※生ごみを含む場合はごみ袋を2重にしてください。
※和歌山市以外の市町村指定のごみ袋は処理できません。
※料金は「1-2. 料金表」(P.5)をご参照ください。

13. その他

- ・ペットを連れてくることはできません。(敷地内はペット散歩禁止です。)
※盲導犬・聴導犬・介助犬は除く。(同伴する場合は事前にお知らせください。)
- ・指定場所以外での火の使用は禁止です。
- ・敷地内は全面禁煙です。(喫煙は定められた場所でのみ。)
- ・飲酒、ドローン・ピアノの使用は許可制です。
※事前に申請書を提出し、許可された場合のみ可能。

1-2. 料金表(令和7年度)

※料金は全て税込み

— お支払いは現金のみ —

■施設使用料

		施設使用料 (宿泊)	施設使用料 (日帰り)	炊飯場 使用料	キャンプサイト 使用料
		(炊飯場使用料含む)	(炊飯場使用は別途料金要)	(館内施設使用は別途料金要)	(館内施設使用は別途料金要)
		1人1泊につき	1人につき	1人につき	1人につき
中学生まで	市内	500 円	250 円	100 円	150 円
	市外	1,010 円	500 円	200 円	300 円
高校生等	市内	1,010 円	500 円	200 円	300 円
	市外	2,030 円	1,010 円	200 円	300 円
大学・一般	市内	1,520 円	760 円	300 円	450 円
	市外	3,050 円	1,520 円	300 円	450 円
引率	市内	1,010 円	500 円	200 円	300 円
	市外	1,010 円	500 円	200 円	300 円

◎引率とは:こども(中学生まで)を対象とした活動を行う団体で その取りまとめを行う方(高校生不可)

◎3歳未満は無料

■食堂料金

通常コース	朝食	昼食	夕食
	700 円	950 円	950 円
※幼児	480 円	700 円	700 円

セルフコース	朝食	昼食	夕食
	650 円	850 円	850 円
※幼児	430 円	600 円	600 円

■クラフト料金

丸太キーholderー	1個	250 円
フォトフレーム	1個	400 円
リース	1個	400 円
焼き板	1個	300 円
バードコール	1個	250 円
光る星座うちわ	1個	150 円

■センタープログラム

めで鯛クイズ	1回	1,000 円
和歌山クイズ王	1回	1,000 円
ミッションクリアゲーム	1回	1,000 円
スコアOL	1回	1,000 円
フォトOL	1回	1,000 円
ネイチャービンゴ	1回	1,000 円
モルック	1回	1,000 円
ペタンク	1回	1,000 円
星空(星座)観察	1回	1,000 円
きもだめし	1回	1,000 円

■その他料金・物品貸出

薪(約4kg)	1束	700 円
調理器具貸出	1人	200 円
トーチ	1本	150 円
燭台	1回	300 円
ろうそく	1本	30 円
天体解説書	1部	50 円
植物観察資料	1部	50 円
砲台跡見学資料	1部	100 円
加太の町散策資料	1部	100 円
テント(5~6人用)貸出	1張	500 円
シュラフ(寝袋)貸出	1人	200 円

■アメニティ

タオル	1枚	100 円
歯ブラシ(2本入り)	1組	50 円
カミソリ	1本	50 円

■ごみ袋・ごみ処理

ごみ袋70ℓタイプ	2枚	50 円
ごみ処理代	1袋	100 円

1-3. 使用料の減免

減免措置対象者の方は施設使用料が減額または免除となります

■ 対象

- (1) 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が使用する場合。
- (2) 特別支援学校の児童(生徒)が教育活動として教職員に引率されて使用する場合。
- (3) 生活保護法第6条第2項に規定する要保護者及びそれに準ずると認められる児童(生徒)が教育活動として教職員に引率されて使用する場合。
- (4) その他、委員会が特別の理由があると認めるとき。

■ 申請方法

- ・ご利用1か月前までに「和歌山市教育委員会事務局 教育学習部 青少年課」に申請が必要です。
- ・詳しくは下記にお問い合わせください。

～申請についてのお問い合わせ先～

和歌山市教育委員会事務局 教育学習部 青少年課

TEL : 073-435-1235

1-4. 駐車場・車の利用について

■ 車でお越しの方へ

- ・駐車場には限りがあります。また、近隣住民の方への配慮もあるため、できるだけ少ない台数でお越しください。
- ・駐車場の利用は1団体5台まで。5台を超える場合は要相談。

■ 駐車場

ゲート内	約20台+思いやり駐車場2台
ゲート外	約14台

■ その他

- ・進入できる最大の車両サイズはマイクロバスです。
※大型バスはセンターへの進入不可
(安全な場所で乗降車してください。乗降車場所は団体にて計画してください。)
- ・淡嶋神社からの進入路登り口は必ず最徐行。
- ・野外炊飯場や家族の広場への車の乗り入れはできません。
- ・荷物車として「許可証」のある車のみキャンプサイトへの通行可能。

2-1. 食堂・食事について

■ ご利用案内

【開始時間】 朝食 7:00~8:00 昼食 11:30~12:30 夕食 17:00~19:00

- ・食事申込時間前に食堂に入ることはできません。
(準備係等が先に入る場合は、事前にお知らせください。)
- ・他団体と譲り合ってご利用ください。

■ 食事のコース

通常コース	朝食	昼食	夕食
	700円	950円	950円
※幼児	480円	700円	700円

・食堂スタッフあり
・20名以上で申込み可能
・時間厳守

セルフコース	朝食	昼食	夕食
	650円	850円	850円
※幼児	430円	600円	600円

・食堂スタッフなし
・8名以上で申込み可能
・準備から後片付けまで全て各団体で行う

※幼児食に幼児用カトラリーは付いていません。(必要な場合はご持参ください。)

■ メニュー例（通常コース）

【朝食】



太刀魚塩焼き だし巻き卵 味付け海苔
金山寺みそ ひじき煮 コールスローサラダ
ごはん みそ汁

【昼食】



鶏のからあげ ポークウインナー ポイルキヤベツ
マカロニグラタン ブロッコリー ポテトサラダ
ミニトマト ぶどうゼリー ごはん みそ汁

【夕食】



ハンバーグ エビフライ ポイルキヤベツ
プレーンオムレツ ブロッコリー スパゲッティサラダ
ミニトマト りんごゼリー ごはん みそ汁

■ 設備

- ・電子レンジ 2台
- ・給水機 2台（セルフコースでは使用できません）

■ 利用上の注意

- ・衛生管理上、食事以外で食堂を使用することはできません。
- ・使用後は各団体で必ず清掃してください。
- ・夜食などで場所使用を希望する場合は、事前に活動スケジュール表に記載してください。
※片付けの時間を含め21:00まで。
- ・持ち込みで出たごみはお持ち帰りください。
※当センターでのごみの処理は有料です。

清掃道具を
ご利用ください



2-2. 食物アレルギー対応について

- ・食堂では、食物アレルギーをお持ちの方用に **7大アレルゲン** 除去メニューをご用意できます。
(小麦・乳・卵・そば・落花生・えび・かに)
- ・7大アレルゲン除去メニューを希望の場合は「食物アレルギー調査票」に記入し、利用日の1ヵ月前までに提出してください。

7大アレルゲン



- 食堂食はすべてのメニューを同じ厨房内で作っております。症状の重い方はご注意ください。
コンタミネーション(食品を生産する際に原材料として使用していないにもかかわらず
アレルギー物質が微量混入してしまう場合)については対応できません。
 - 除去食品が極めて多い場合やごく微量の摂取でアナフィラキシーショック等重篤な症状を
起こす可能性のある方は、家庭から調理済みの食材、食事をお持ちください。
アレルゲンの微量な混入が心配な場合には、使い捨て食器をご持参ください。
 - 7大アレルゲン以内でも調味料・7大アレルゲン以外の食材については対応できません。
 - 3歳児未満のお子様については、安全上食物アレルギー対応は行っておりません。
食事の持参をお願いいたします。
 - 野外調理のアレルギー対応はできかねます。
- ☆ その他、細かい「アレルギー対応」につきましては、食堂業者と直接ご相談ください。

2-3. 浴室の使用について

■ 基本時間 18:00~21:00 (シャワー室の使用も同じ)

■ 設置数

大浴室	洗い場	8
	浴槽	1
	シャワー室	2
	ロッカー	32
小浴室	洗い場	6
	浴槽	1
	シャワー室	2
	ロッカー	24

■ 使用上の注意

- ・イスや洗面器などは、元に戻してください。
- ・ドライヤーの持込は可能ですが、同時に使用できるのは2台までです。
- ・脱衣所以外の場所でドライヤーを使用しないでください。
- ・忘れ物にご注意ください。
- ・時間外の立入はできません。

浴室



シャンプー・リンス・ボディソープ備付

脱衣所



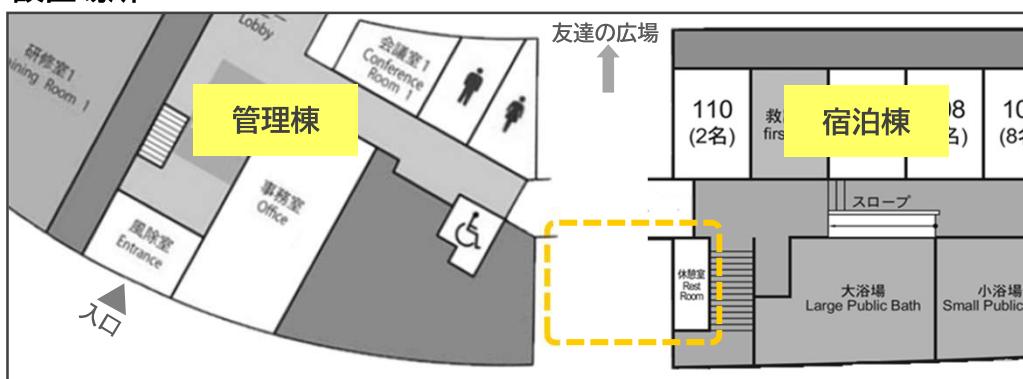
ドライヤー:大浴室2台/小浴室1台 備付

シャワー室



2-4. 冷蔵庫の使用について

■ 設置場所



■ 使用上の注意

- ・安全のためカギを設置しています。
- ・使用時はお申し出ください。



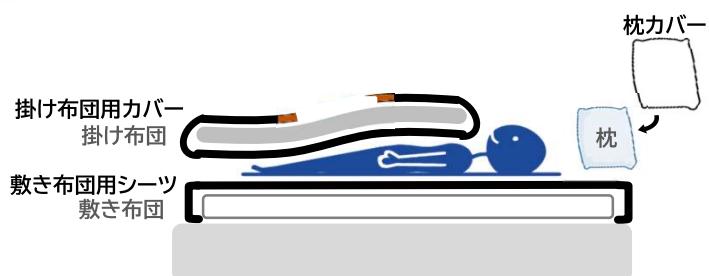
2-5. 寝具の取り扱いについて

寝る準備

布団はシーツ類をかけて使用 (衛生上・感染症対策のため)

- ① 掛け布団用カバー(茶色の縁(いち)の穴あり)
- ② 敷き布団用シーツ
- ③ 枕カバー

★部屋のロッカーに1組ずつ入っています

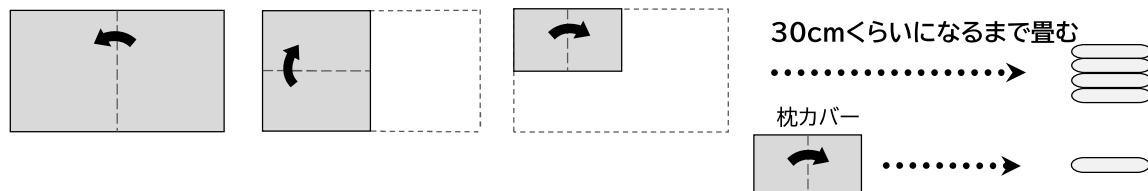


担当者(引率者)はシーツ類が正しく使用されていることを確認してください

片付け

① シーツ・カバーをはずし 置む

掛け布団カバー・敷布団シーツ



② 廊下のリネン袋に返却



種類別にわけて返却

③ 布団を元通りに置み ロッカー側に寄せて置く



担当者(引率者)は各部屋の点検をしてください

センタースタッフによる
部屋(布団)チェックの実施

合格

やり直し

合格

退室

2-6. 持ち物について

団体で持参するもの

- 緊急用車両 ※可能な場合
- 救急薬品等
- ごみ袋
- その他 活動等で必要と思われるもの

個人で持参するもの

－ 基本 －

- ・ 上履き(室内履き) ※館内使用時は必須
- ・ 衣類(着替え・パジャマ等)
- ・ 歯ブラシ・洗面用具・タオル類
- ・ 薬(個人で必要なもの)
- ・ その他 活動等で必要と思われるもの

－ 野外活動 －

- ・ 野外活動に適した服装
- ・ 帽子
- ・ 水筒
- ・ 汗ふきタオル
- ・ その他 活動で必要なもの

3-1. 管理棟案内

RF



天体観測場 astronomical observation

※星空(星座)観察を実施する場所です

2F



食堂 dining room

使用可能人数: 約115名

他: 電子レンジ2台

※使用後は必ず清掃してください

※「2-1. 食堂・食事について」(P.7)をお読みください

1F



会議室① conference room1

使用可能人数: 約8名

敷地面積: 20m²(約11畳)

他: 長机4台/イス8脚/ホワイトボード1台

※飲食不可(水分補給は除く)



会議室② conference room2

使用可能人数: 約12名

敷地面積: 37m²(約20畳)

他: 長机6台/イス12脚/ホワイトボード1台

※飲食不可(水分補給は除く)



研修室①② training room

使用可能人数: 約100名

敷地面積: 140m²(約76.5畳)

他: プロジェクター・音響設備

長机30台/イス130脚/移動式ホワイトボード2台

※仕切って使用することができます

※飲食不可(水分補給は除く)

※体育館ではありません

3-2. 宿泊棟案内

2F



宿泊部屋 guest room

宿泊可能人数: 68名(8人部屋6室/4人部屋4室/2人部屋2室)

※飲食不可(水分補給は除く)



ミーティングルーム meeting room

使用可能人数: 15~20名

敷地面積: 53m²

他: 音響設備/長机6台/イス16脚/ホワイトボード1台

※飲食不可(水分補給は除く)



和室 japanese style room

使用可能人数: 15~20名

敷地面積: 45m²(約20畳)

他: テーブル4台/座布団20枚

※飲食不可(水分補給は除く)

1F



宿泊部屋 guest room

宿泊可能人数: 60名(8人部屋6室/4人部屋2室/2人部屋2室)

※飲食不可(水分補給は除く)



浴室 public bath

大浴室: 洗い場8箇所/浴槽1 (シャワー室2)

小浴室: 洗い場6箇所/浴槽1 (シャワー室2)

※「2-3. 浴室の使用について」(P.9)をお読みください

ランドリー laundry



洗濯機:3台

乾燥機:2台

※洗剤は
お持ちください



救護室 first-aid room

ベッド:2床

※救護以外の目的での使用禁止

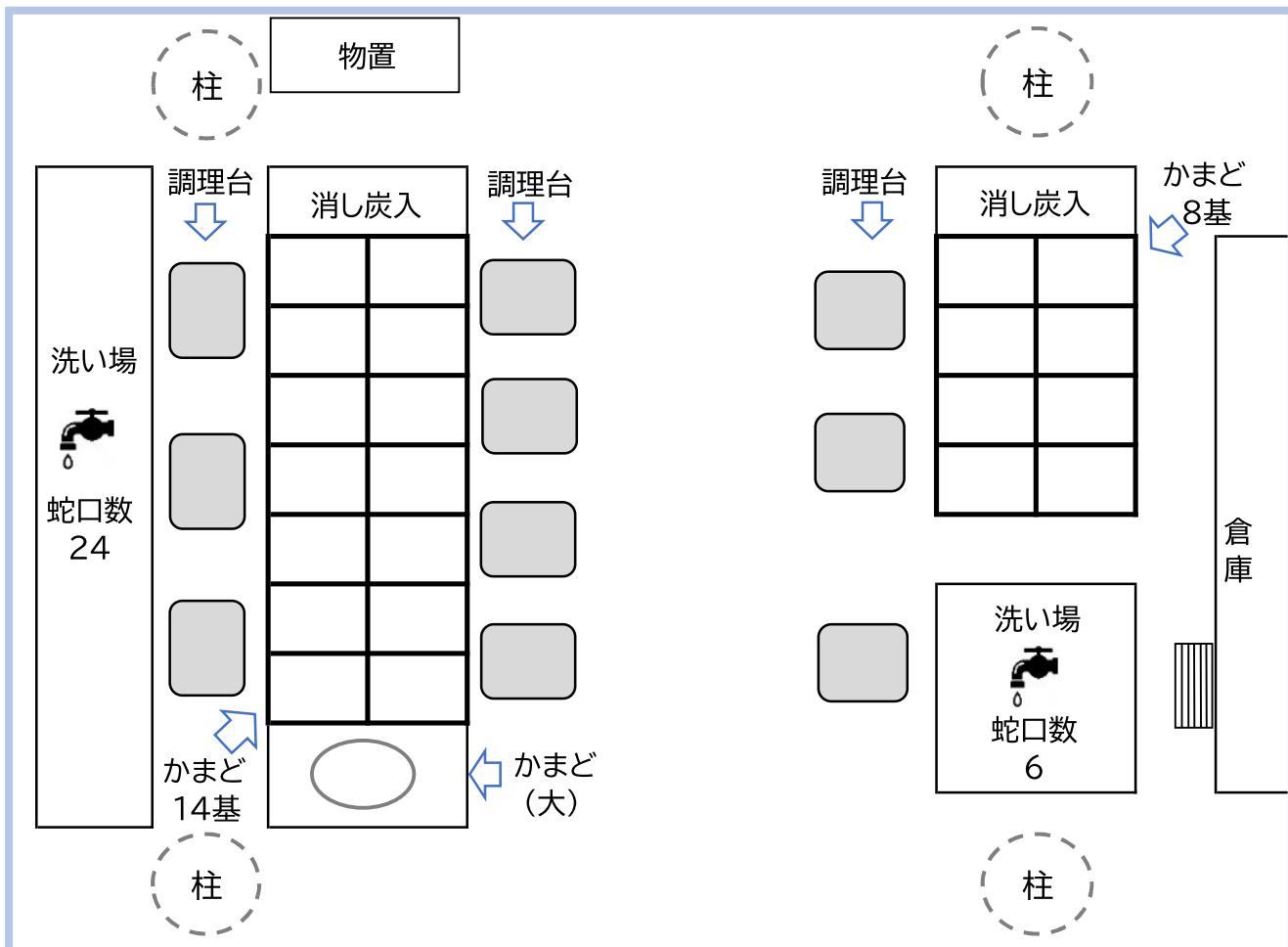
※室内の「ご利用案内」をお読みください

※使用開始・終了時は、必ずセンタースタッフ

にお知らせください

◎AED(自動体外式除細動器)は事務所(1台)と風除室(1台)にあります

3-3. 野外炊飯場案内



■ 注意事項

- 火は決められた場所でのみ使用してください。
- 炊飯器・ホットプレート・投光器等、電気を使用する物の持ち込みは原則禁止。
- 作業車が炊飯場を通行する場合がありますので、十分注意してください。

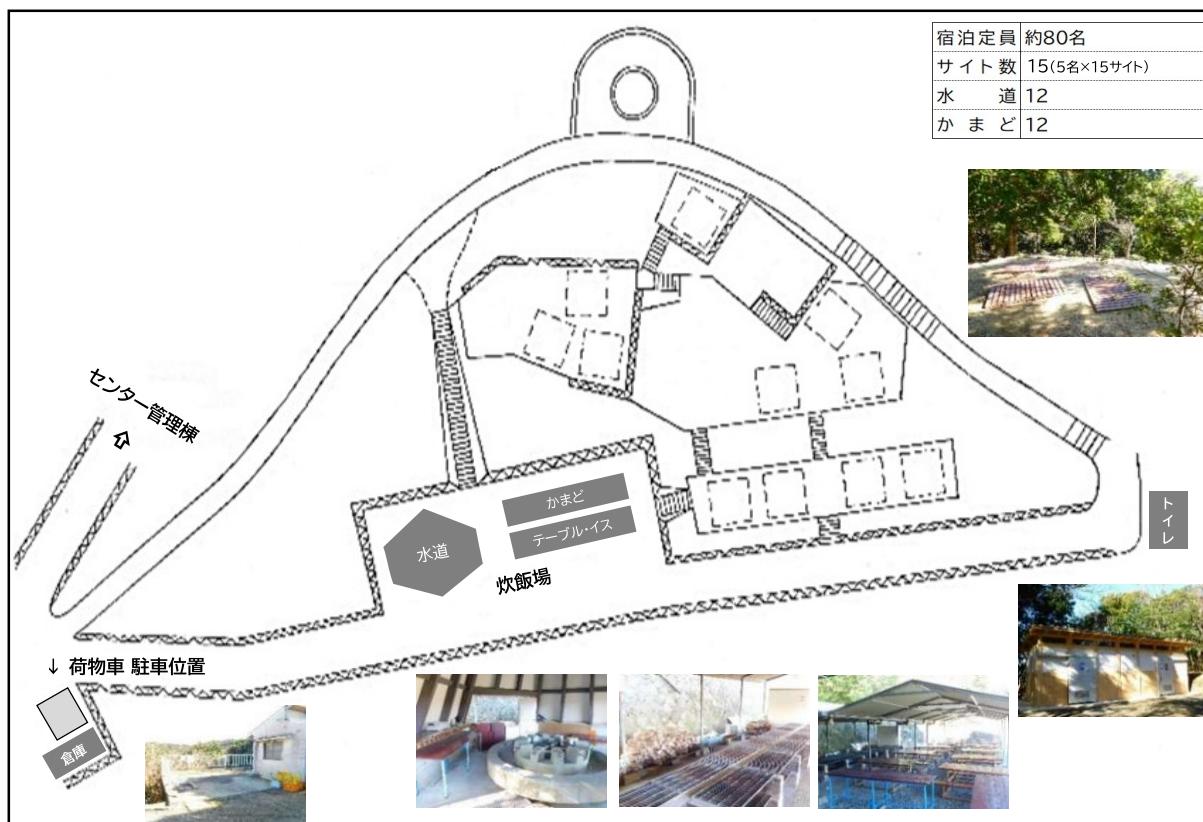
■ 薪の販売・貸出調理器具について

- 薪や炭、調理器具の持ち込みは可能。
- 調理器具の貸出(有料)、薪の購入には、事前の申込みが必要です。
- 貸出調理器具の詳細は、申込書類の『貸出調理器具申込書』で確認してください。
- 貸出調理器具は大切に使い、使用後はキレイに洗ってセンタースタッフの点検を受けてください。

■ その他

- 使用したかまどや洗い場はキレイに清掃してください。
- テーブルやイスは倉庫に戻してください。

3-4. キャンプサイト案内



■ 注意事項

- 火は決められた場所でのみ使用してください。(かまど・キャンプファイヤー用営火場)
※テント前での焚火等は禁止です。
- 炊飯器・ホットプレート・投光器等、電気を使用する物の持ち込みは原則禁止。
- 消し炭は備え付けの水槽に入れて確実に消火処理をしてください。
- イノシシをはじめ野生動物が近づいてくることがあるので、ごみの取扱いには十分注意をしてください。
- 連絡は 073-459-2107 まで。(夜間は宿直者が対応します)

■ 荷物車両について

- 荷物車両としてキャンプサイトに1台駐車することができます。
※専用の「許可証」をダッシュボードに掲示してください。(通行時は他団体・散策者等に注意してください)

■ 炊飯場設置備品

- 冷蔵庫1台

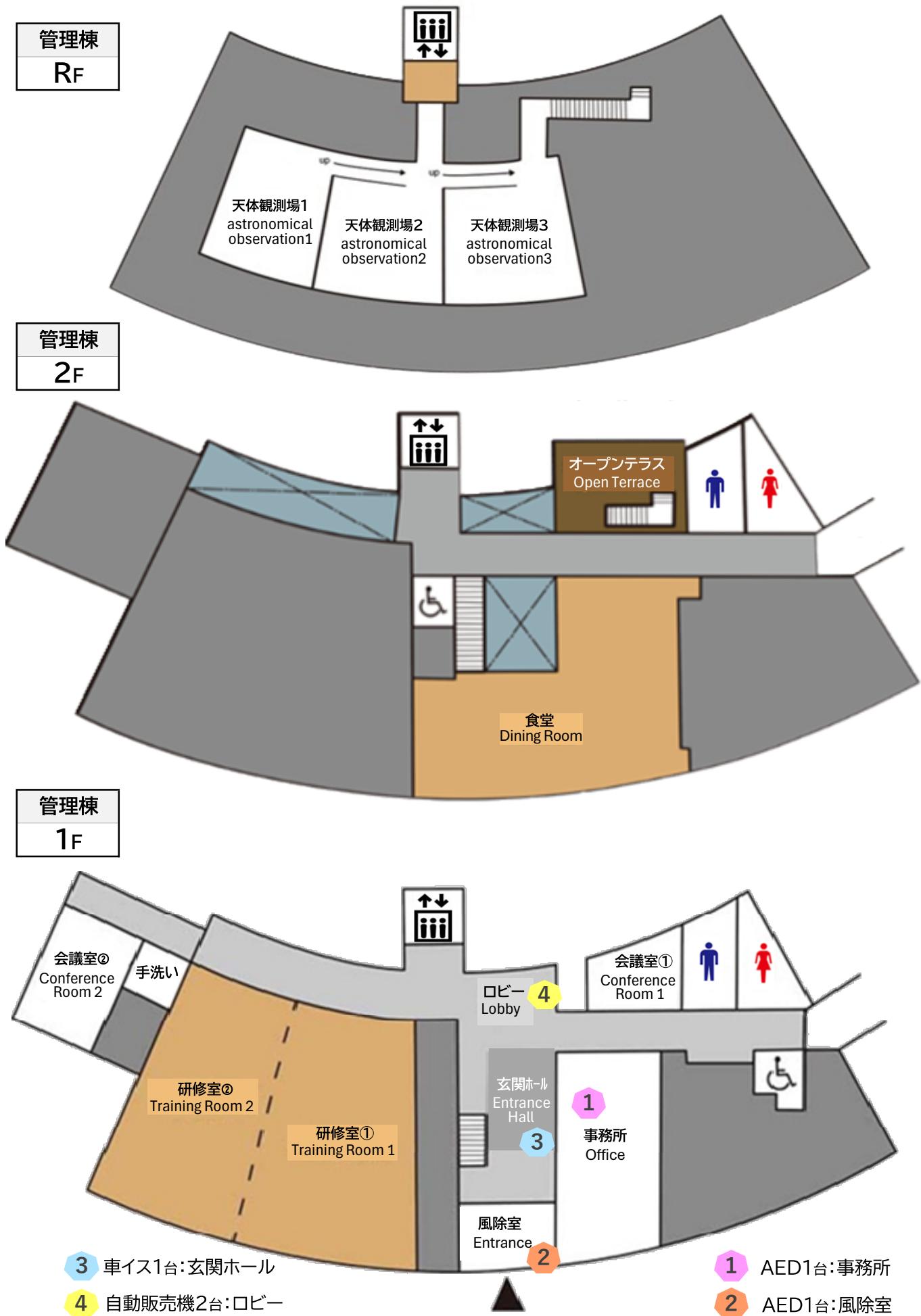
■ 薪の販売・貸出調理器具・貸出テント等について

- 薪や炭、調理器具、テント、シュラフの持ち込みは可能。
- 調理器具、テント、シュラフの貸出(有料)、薪の購入には、事前の申込みが必要です。
- 薪を追加で使用した場合は、センタースタッフまでお知らせください。(薪は棚に10束あります)
- 貸出調理器具は大切に使い、使用後はキレイに洗ってセンタースタッフの点検を受けてください。

■ その他

- 貸出テントの片付けはセンタースタッフの指示に従ってください。
- 使用したかまどや洗い場、冷蔵庫、テーブル・イス、テントサイトはキレイに清掃してください。

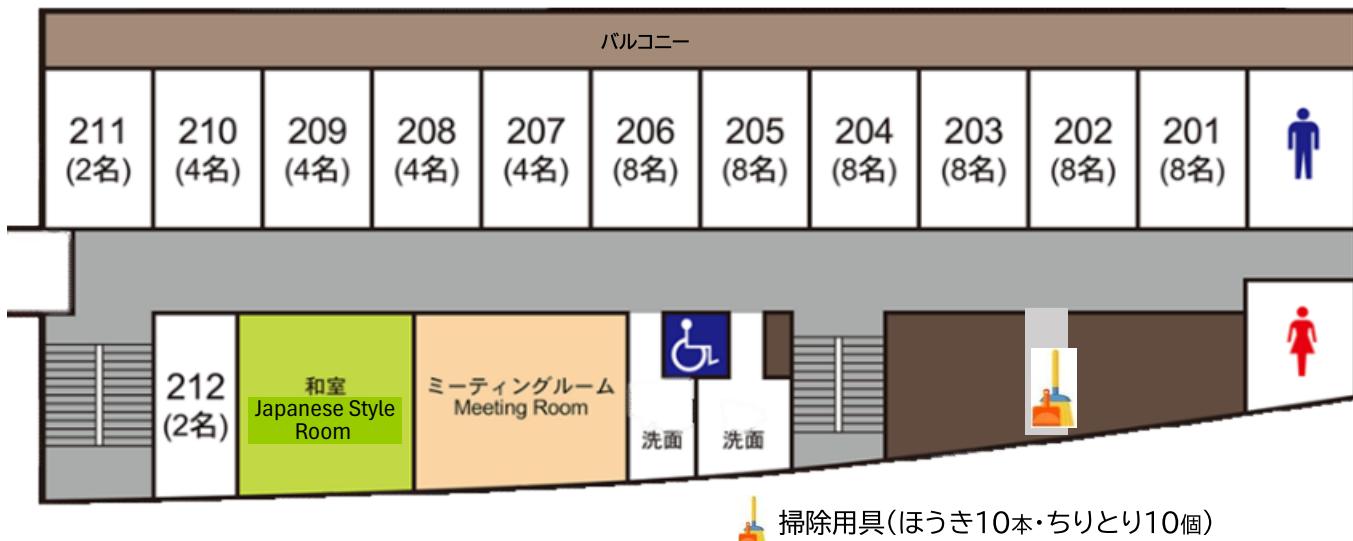
4-1. 館内MAP(管理棟)



4-2. 館内MAP(宿泊棟)

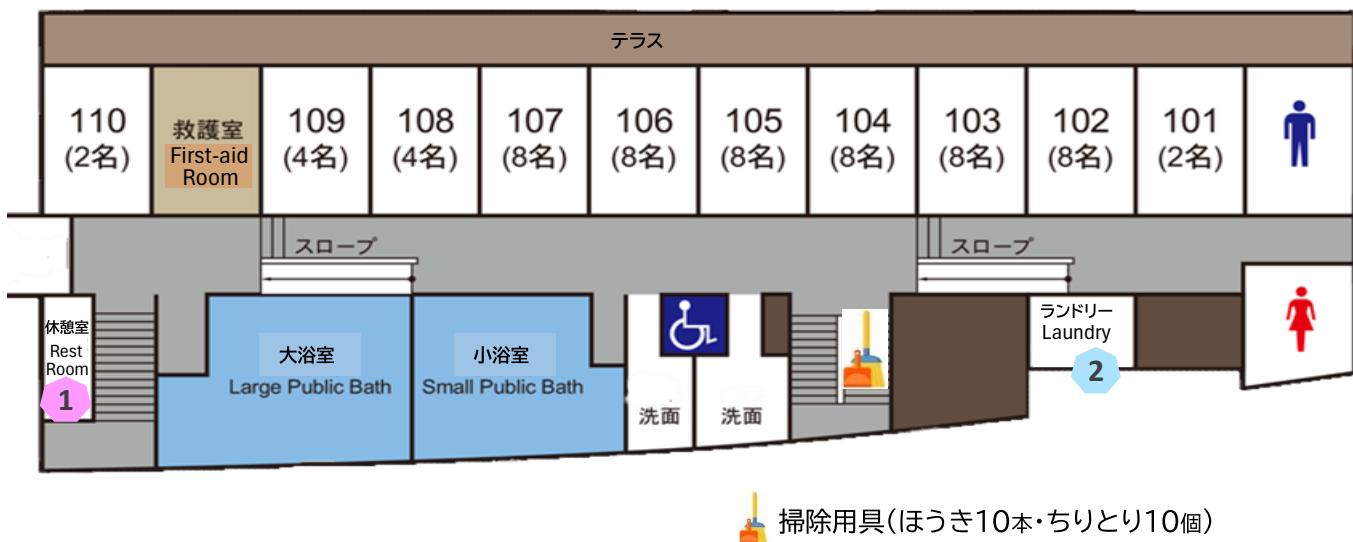
◎宿泊部屋への入室は13:00以降

宿泊棟
2F

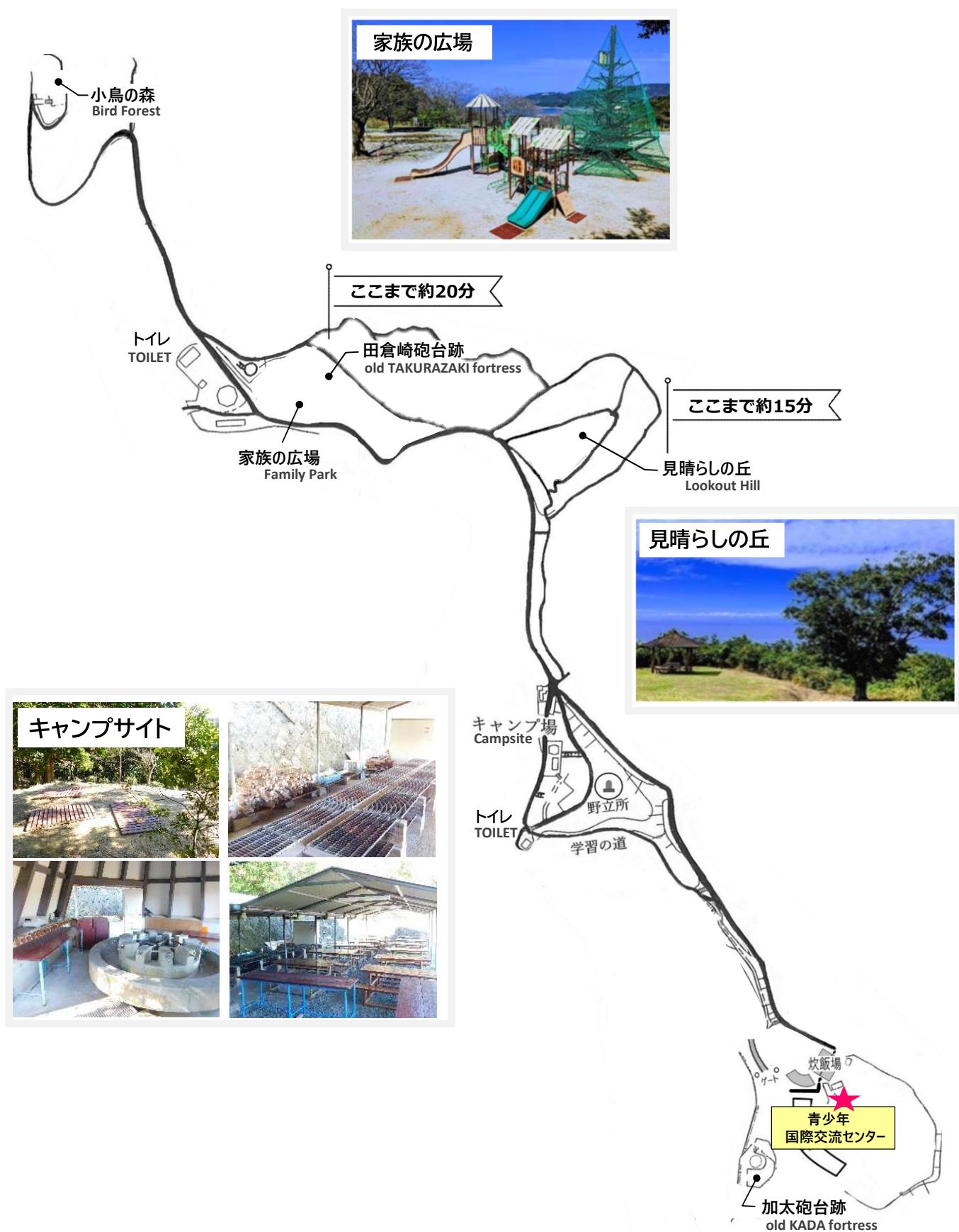


宿泊棟
1F

① 冷蔵庫2台/自動販売機1台:休憩室 ② 洗濯機3台/乾燥機2台:ランドリー



4-3. 野外MAP



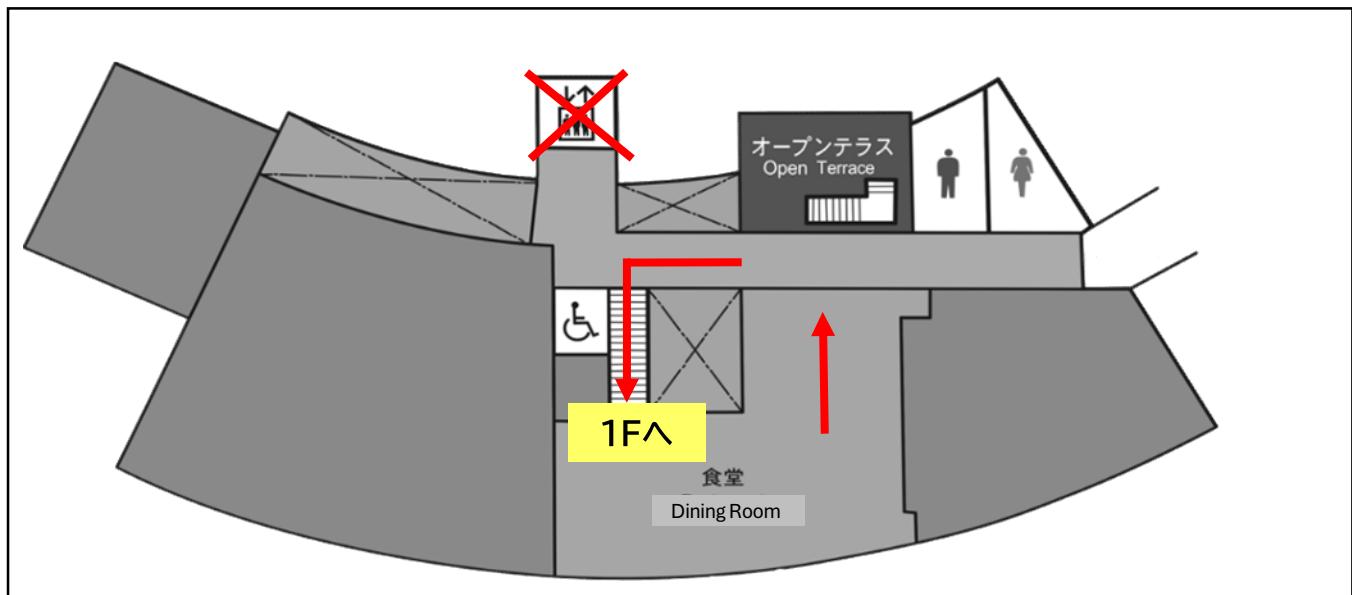
5-1. 避難経路(管理棟)

～ 基本の安全ルートのご案内 ～

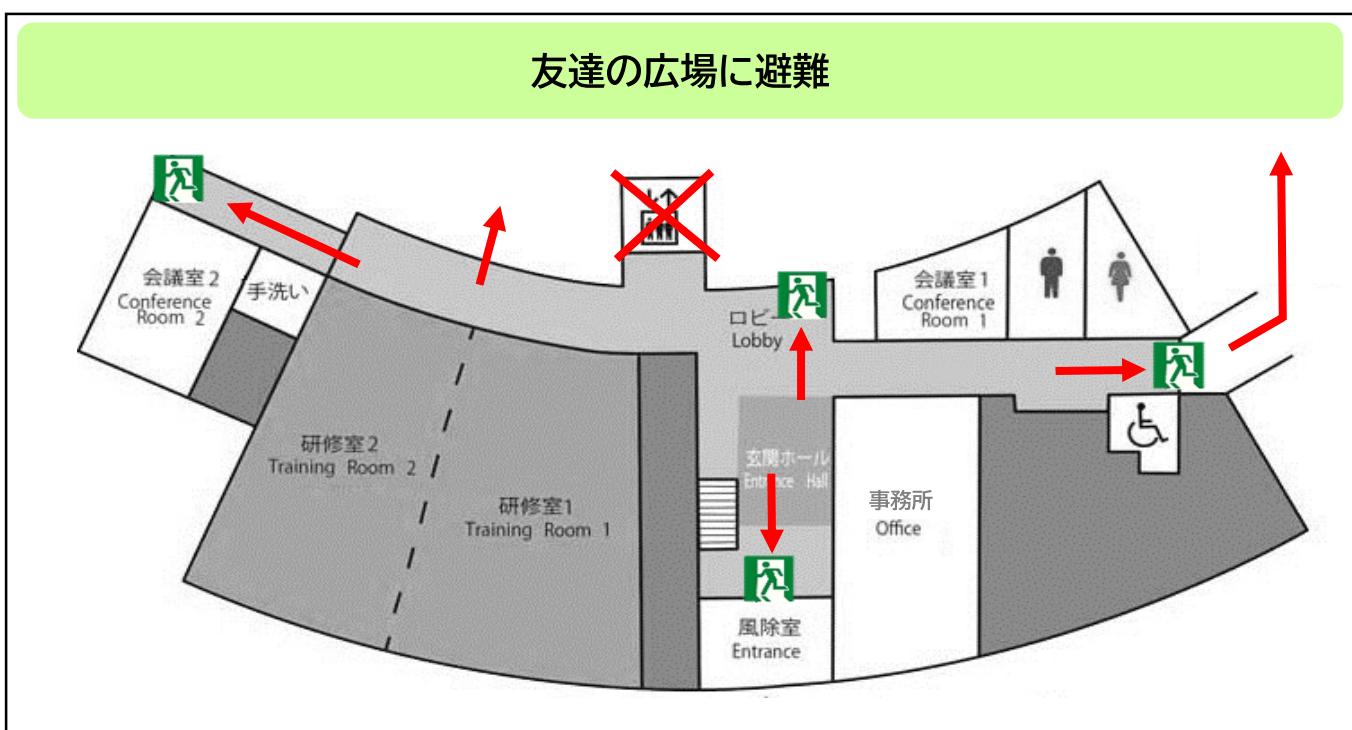
災害の状況や、火事の場合は火の元次第で、避難経路は変わります。
状況に応じた避難ができるよう、あらかじめ避難ルートを確認してください。

エレベーターは使用できません ※閉じ込められる可能性があるため使用不可

管理棟 2F

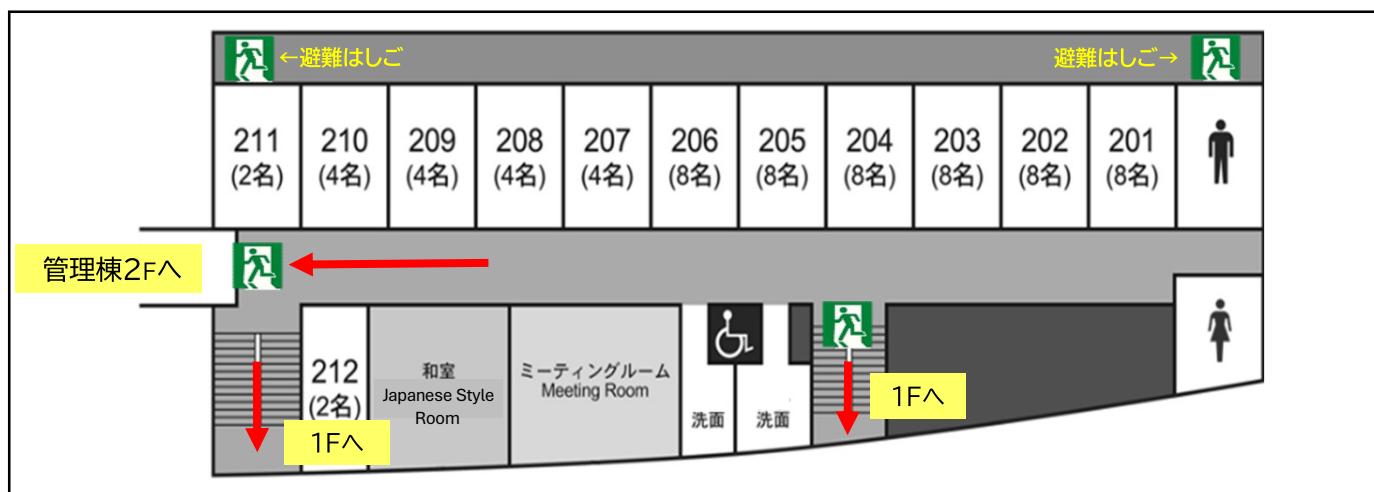


管理棟 1F

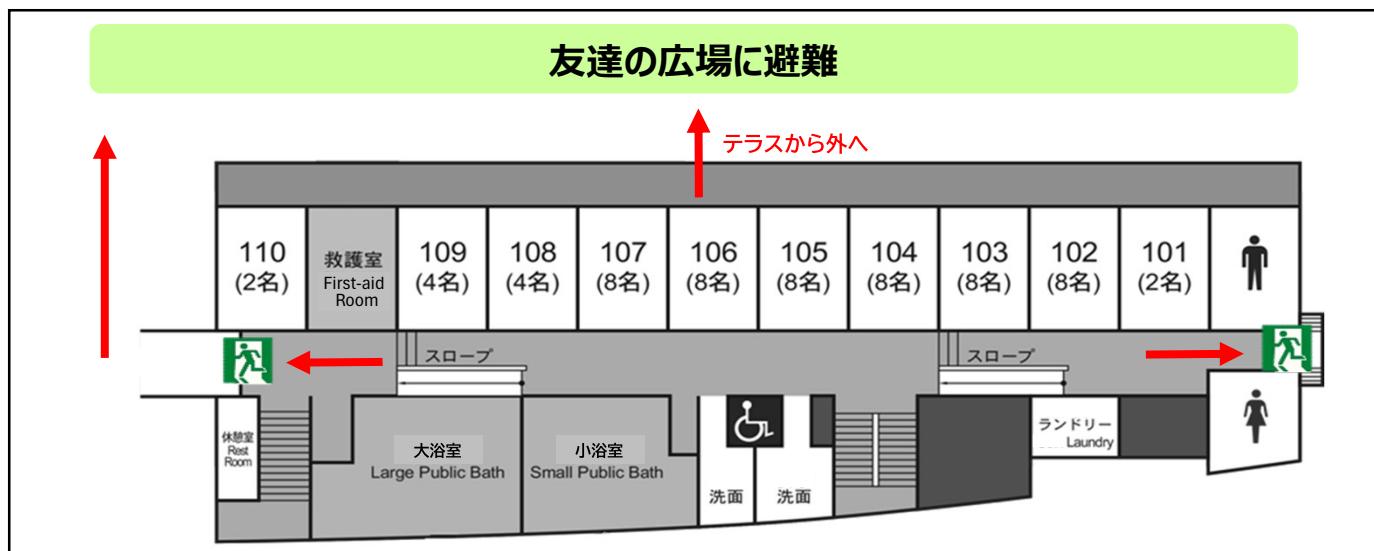


5-2. 避難経路(宿泊棟)

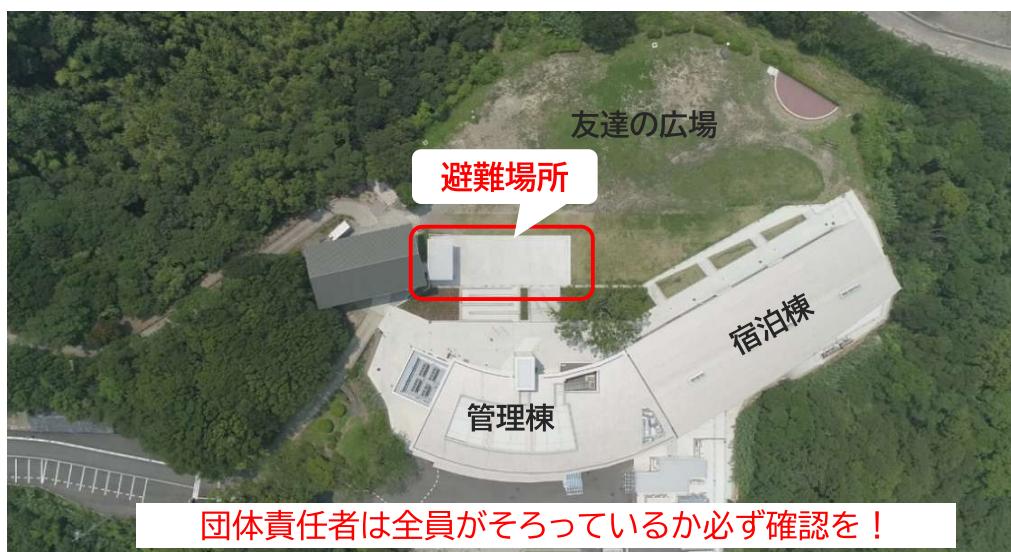
宿泊棟 2F



宿泊棟 1F



5-3. 避難場所



5-4. 緊急時

■ 緊急時について

- ・緊急時の連絡先
【電話番号】代 表：073-459-2107
【館内内線】事務所：100 宿直室：116（夜間）
- ・緊急時は職員の指示に従ってください。
- ・AED（自動体外式除細動器）は事務所（1台）と風除室（1台）にあります。
※必要な場合はお申し出ください。

■ その他

- ・和歌山市立青少年国際交流センターは「津波からの避難場所」に指定されています。
 - ・災害発生時には一時避難場所になります。
- ※利用中のみなさまと避難者の安全確保に努めます。ご理解とご協力をお願いします。

5-5. 医療機関

■ 近隣の医療機関

- ・病院への搬送は各団体でお願いします。
- ・事前に搬送方法についてご検討ください。

和歌山ろうさい病院 (総合病院)	8:15～11:00 休診 土日・祝 ※夜間救急対応あり	073-451-3181 和歌山県和歌山市木ノ本93番1 ※車で約15分
酒井内科 (内科)	9:00～12:00 16:00～18:00 休診 日・祝/木・土の午後	073-459-2277 和歌山県和歌山市加太939-10 ※車で約8分
佐谷医院 (内科)	9:00～12:00 17:00～19:00 休診 日・祝/月・金以外の午後	073-459-0563 和歌山県和歌山市加太1175-11 ※車で約7分
和歌山市 夜間・休日応急診療センター (内科・小児科・耳鼻咽喉科)	夜間・休日	073-425-8181 和歌山市吹上5丁目2番15号 ※車で約40分

★各医療機関情報は2024年2月1日現在のものです。詳しくは各団体でご確認ください。

■ 和歌山県救急医療情報センター

◎いま診てくれるお医者さん案内

073-426-1199(24時間受付)



和歌山市立青少年国際交流センター